

平成28年度

三重県職業能力開発促進大会

を開催します。

この大会は、県内における職業能力の開発に携わる関係者が一堂に会し、相互の経験交流を通して、職業能力の開発と技能の向上を図ることにより、広く技能が尊重される社会をつくることを目的として開催します。

- 1 開催日 平成28年11月18日(金曜日)
- 2 時間 13時30分～16時ごろ(受付開始13時)
- 3 会場 三重県勤労者福祉会館 6階 講堂 (津市栄町1-891)

4 内容(予定)

- ① 厚生労働大臣表彰等受賞者の紹介
- ② 三重県知事表彰
(三重県優秀技能者等、認定職業能力開発及び技能検定推進 団体・事業所・功労者)
- ③ 三重県職業能力開発協会会長表彰
(認定職業能力開発及び技能検定推進 団体・事業所・功労者)

④ 記念講演

有限会社進誠堂 代表取締役

講師

伊藤 亀堂 氏 (いとう きどう)

【伊藤氏プロフィール】

●鈴鹿墨の歴史と特徴●

鈴鹿墨は、墨で唯一国から指定を受けた伝統的工芸品です。

鈴鹿墨の発祥は平安時代、今から1200年程前とも言われ、1000年以上にわたって鈴鹿の地で受け継がれています。

江戸時代に墨染めの需要増加とともに最盛期を迎えましたが、墨づくりは製造現場環境が厳しいこと、墨のニーズ減少などにより、約20年前には50名ほど従事していたものの、現役で鈴鹿墨を製造しているのは、弊社一軒です。他産地の墨は、分業で製造されるのに対し弊社は原料の配合から膠の溶解、墨を練る混練作業、墨の型となる木型の製造、彩色まで全てを一貫して行っているのが特徴で、墨の配合等きめ細やかな調整が可能です。長年培われた匠の技術と勘、経験を頼りに、鈴鹿墨でないと作り出すことのできない製品を数多く世に送り出しています。



- 昭和39年 三重県鈴鹿市出身
- 昭和59年 父、亀吉に師事
- 平成7年 鈴鹿製墨協同組合専務理事就任
- 平成8年 第1回「鈴鹿墨展」開催(以降毎年開催)
- 平成10年 進誠堂墨舗代表となる
- 平成12年 業界初の8色墨完成(雪月風花) ・ 通商産業大臣指定伝統工芸士に認定される
- 平成13年 業界初の1分墨(超早おり墨)完成 ・ 伝統文化ポーラ(POLA)奨励賞受賞 ・ 鈴鹿市「夢工房」の講師となる
- 平成14年 鈴鹿市伝統工芸士会副会長就任
- 平成15年 社名を有限会社進誠堂とする。同代表
- 平成16年 業界初16種類の植物性油煙墨完成 ・ 銀座かねまつホールにて「書象と墨美展」開催
- 平成17年 鈴鹿製墨協同組合代表理事就任
- 平成19年 雅号「墨匠 伊藤 亀堂」とする
- 平成20年 三重県知事賞受賞 ・ 中部経済産業局長賞受賞
- 平成21年 「梅干とうなぎ」出版
- 平成25年 10月 経済産業大臣表彰-功労者-組合役員 受賞
- 平成26年 11月 卓越した技能者表彰-現代の名工-受賞
- 現在に至る



現在では、鈴鹿墨を継承する伝統工芸士は現役で伊藤亀堂のみ。

古法を忠実に守りながら魂身製錬し、歴史に残る銘墨をつくり続け、日々ご愛用いただく皆さまに喜ばれますよう努力しております。

⑤ 職業能力開発校訓練生の体験発表

- 5 主催 三重県 ・ 三重県職業能力開発協会 ・ 一般社団法人 三重県技能士会

6 その他

入場無料でどなたでもご覧いただけますが、記念講演の聴講をご希望の方は会場人数の都合上、事前に三重県 雇用経済部 雇用対策課に電話かFAXにてお申込みください。
(申込み多数の場合にはお断りする場合がございますので、ご了承ください)

